2021 年度　　授業概要

科目名	チーム医療論			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8 回	時間数	15 時間 1 単位	必修・選択	必修	配当学年時期	1年 前期

【授業の目的・ねらい】
現代において医療は病院で完結することなく地域完結型へと移行している。どの過程においても、そこには様々な専門職が関わり、対象者の望む生活・人生の実現を共通目標とした上でそれぞれの役割を担っている。
社会の流れの中で、今求められるチーム医療を理解し、それを構成する一員である作業療法士としての果たすべき役割や持つべき視点を学ぶ。

【実務者経験】

【授業全体の内容の概要】
患者のアウトカムを最適にするチーム機能と多職種連携と協働について学ぶ
積極的にチーム医療に参画できるようになるための知識・技能・態度を修得する

【授業終了時の達成課題（到達目標）】
①チーム医療とは何か説明できる　②チーム医療に携わる他職種の役割を説明できる
③チーム医療における作業療法士の役割がわかる　④疾病発生から在宅医療までの流れを理解できる
⑤チーム構成員としての態度で習得し、他の構成員とのコミュニケーションが図れる

回数	講義内容	準備物(教材)
1	チーム医療とは（NASAゲームを通してチームを体感する）	配布資料
2	チーム医療とは・社会背景や制度	配布資料
3	様々な職種の理解・疾病発生から在宅療養まで	配布資料
4	他職種の声①（在宅医療・介護支援センター　社会福祉士より）	配布資料
5	他職種の声②（居宅介護支援事業所　主任介護支援専門員より）	配布資料
6	排泄におけるチームケア（おむつ装着体験）	配布資料
7	褥瘡におけるチームケア（福祉用具の活用体験）	配布資料
8	褥瘡におけるチームケア（症例検討）・まとめ	配布資料
	定期筆記試験	

【使用教科書・教材・参考書】
配布資料（スライド、本や機関誌など）

【準備学習・時間外学習】
他職種に関連する情報・記事・文献などを見ておく

【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】
試験の結果を100点満点として成績を評価する。
試験はレポート40点、定期筆記試験を60点として合計100点とする。
60点以上の場合に科目を認定する。